

西岳中学校 学校便り 令和5年9月19日(火)号

学校教育目標 「確かな学力と豊かな人間性を備え、力強く生き抜く生徒の育成」

校訓 「敬愛・創造・大志」

スポーツフェスタが盛大に行われました。【9月9日(土)】

前日に雨が降り心配されましたが、当日は晴天に恵まれました。

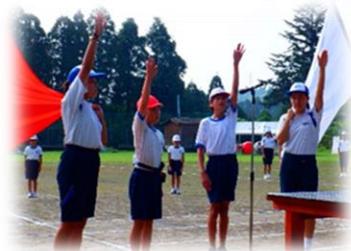
西岳中学校生徒17名と西岳小学校児童14名で作り上げたスポーツフェスタでした。

3年振りに来賓の方々をお招きし、これまでの練習の成果や当日の児童生徒の活躍する場面を参観していただきました。ありがとうございました。

小学生と中学生が一体となって作り上げたスポーツフェスタ。この経験をこれからの色々な生活に生かしてくれるものと思っています。



【入場】



【選手宣誓】



【団技(左近太郎)】



【団技(ムカデ競走)】



【団技(お猿の籠や)】



【団技(玉入れ)】



【徒走】



【やっこ21スペシャル】



【赤団パフォーマンス】



【白団パフォーマンス】



【赤団看板】



【白団看板】

【裏面に生徒の感想を掲載します】

私は今回のスポーツフェスタで、幅広い学年の人をまとめることの大変さを改めて知ることができました。小学生と中学生では、体力も大きな差があり、言葉がうまく伝わらないこともたくさんあって、とても大変でした。でも、周りの人に支えられて、少しずつ団が1つになっていき、とてもうれしかったです。また今年は団技やリレー、ダンス、応援などで、みんなで意見を出し合い、たくさん工夫して今まで以上に盛り上がるることができました。最後のスポーツフェスタがとても思い出に残るものになってよかったです。

僕は今回初めて実行委員長を務めました。主な役割は、開閉会式で笛を吹くなど全体をリードするものでした。初めは上手くできませんでしたが、練習を重ねていくうちにできるようになりました。

当日は、赤団のみんなで協力して、中学生リレーや選抜リレーで勝つことができました。

今回のスポーツフェスタも楽しくて、3年生との思い出をつくることができました

今回僕は白団の副団長として臨みました。これまでの1団員という立場とは違い、これまで以上にスポーツフェスタに近い存在である団役員として、これまで経験のなかったエール交換や団旗を持つ係など、たくさんの役割を担いました。団パフォーマンスでは、小学生だけではなく、中学生も覚えきることができかが不安でしたが、みんなで1つになってやり遂げることができました。1人の力だけではなく、全員で協力したからこそ、結果的に競技の部で優勝することができたと思っています。最後の最後まで諦めないことの大切さを改めて感じたスポーツフェスタでした。これまでみんなと一緒に活動することができて、とても良かったです。

みんなと協力して成功させる競技や団パフォーマンスなどを行って、「疲れたあ」という気持ちよりも「楽しかったあ」、「よかったあ」という思いのスポーツフェスタでした。また団技では1秒もない僅差で負けてしまい悔しかったです。しかし、赤団の絆が最後までつながっていて、とてもうれしかったです。来年は団長になって、みんなを引っ張りたいです。

今回私は初めてのスポーツフェスタでした。私は放送係を務めました。人前で放送を行うことはあまり好きではなく、緊張するかと思いましたが当日はしませんでした。

みんな事前の練習よりも当日は声を出すことができて一人一人心を合わせることができました。

応援賞しか取れませんでしたでしたが、できることはやったので満足しています。来年は今回の経験を生かしていきたいです。

今回のスポーツフェスタで学んだことは、みんなで協力すれば1人のときよりも強くなれることや、絆を深めれば上手いくことが多くなるということです。中学校初めてのスポーツフェスタでとても緊張したけど、本番はとても楽しかったです。競技優勝は取れたけど、応援優勝は取れなくてとても悔しかったです。来年はW優勝できるよう頑張りたいです。

僕はあまり西岳のスポーツフェスタを知らなかった。しかし先輩方や先生方から色々教えてもらい、楽しいスポーツフェスタになりました。来年は教える側として頑張っていきたいです。

私が一番心に残ったことは団パフォーマンスです。私は赤団でしたが、それぞれの団が個性のあるダンスで、みんな上手に踊っていました。小学生も頑張ったなあと思いました。